



会報

星 坂

第105号

発行者
 一般財団法人 須坂市身体障害者福祉協会
 〒382-0076 須坂市馬場町1218 (須坂市福祉会館内)
 ☎(026)248-8887

新春にあたって



明けましておめでとうございます。日ごろから

須坂市の発展と社会福祉向上のためにご貢献を賜っておりますことに心より敬意と感謝を申し上げます。

貴協会におかれましては、本市のスポーツ大会開催事業及び身体障害者機能訓練事業を受託され、事業の運営を通じて、障がい者の社会参加、健康増進等に大きくご貢献いただいておりますことに、重ねて御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が確認されてから2年以上が経過し、マスクの着用や手指消毒、ソーシャルディスタンスなどの感染症対策が、私たちの日常生活に根付

須坂市長 三木正夫

きています。昨年は、無観客ながらも東京オリンピック・パラリンピック2020が開催され、選手の皆様がスポーツを通して競い合う姿は、多くの国民に感動と勇気をもたらしたことと思います。市としては、障がい者がスポーツに親しみやすい機運を醸成

新年のごあいさつ

須坂市社会福祉協議会

会長 永井康彦



新年明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

お迎えのこととお喜び申し上げます。

してまいります。

現在、国内では幸いにもコロナ禍は沈静化の傾向を見せ、市民生活も徐々に元の状態へと戻りつつあります。住み慣れた地域で、誰もが自分らしく暮らし続けるため、ウィズコロナ時代に向けた、新たな社会参加の形や、コミュニケーションのあり方が求められています。感染症対策を日常の一部としてとりいれながら、新しい一歩を踏み出しましょう。

年頭にあたり、須坂市身体障害者福祉協会の益々のご発展と、会員の皆様方のご多幸とご健勝をご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

日頃から、本会の諸事業に対しまして、深いご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が全国に広がる中で、7月、8月には集中豪雨により熱海市や岡谷市をはじめ全国各地に大きな被害をもたらされ、また、最大震度5を観測するような大規模な地震も相次いで発生しました。

一方、東京オリンピック、パラリンピックでの日本人選手の活躍

は、大きな感動と勇気を与えてくれました。特に、51個のメダルを獲得したパラリンピックでの選手たちの活躍は、コロナ禍や災害等で心配や不安を抱えている方に大きな力になったものと思います。

こうした中、本会では昨年10月1日に「須高地域成年後見支援センター」を須高3市町村の委託を受け、春木町事務所内に開所いたしました。「成年後見制度」は、認知症や障がいなどにより判断能力が衰えても、自分らしく安心して生活できるように、その方の権利を守り、法的に支援する制度です。成年後見制度の利用が必要な方が、制度利用につながるよう、相談支援に努めてまいります。

本会では、今後も市民の皆様、関係機関と連携・協力し、本会の基本理念である「助け合い起こしで、誰もが安心して暮らすことができる須坂づくり、ぬくもりがある地域福祉」を役職員一丸となつて進めてまいります。

結びに、須坂市身体障害者福祉協会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍、ご多幸を祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。

新年のご挨拶

理事長 山岸 厚



会員の皆様
あけましてお
めでとうござ
います。
一昨年に続

き、昨年も新型コロナウイルスの感染拡大と予防により事業計画が守れず、会員の皆様にご迷惑をお掛け致しました。

ワクチンの接種が進み殆どの会員さんは2回の接種が済んだと安堵し、2022年はコロナも下火になるかと思われましたが、オミクロン株の脅威から目が離せない現状です。

今後「マスクの着用、手指の消毒、うがいと手洗い」を続けて予防に努めてください。

そんな中、東京パラリンピックに刺激され「生きがい事業」にも「ボッチャ班」(仮名)が誕生しました、用具も準備し4名でスタートしました。

子供から高齢者まで気軽に出来る競技です、今はルールを勉強中ですが、講師を招き本格的に活動

を目指しています。

また、「須坂市障がい者卓球大会」も福祉課から条件付きでは有りませんが開催許可をいただき3月6日に開催いたします。

今年もコロナウイルスにより事業に変更が出る可能性は十分あり得ますが、各種の事業の中止により会員の士気が落ちていることは感じていきます。

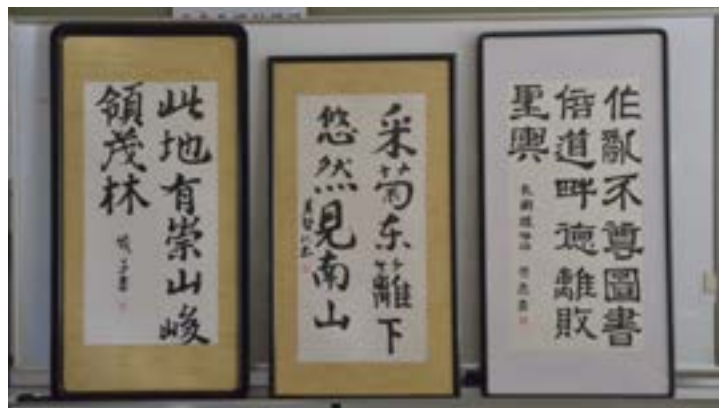
県主催の事業、県協会の事業、須坂市の事業等の要請への参加を含め、委託事業を始め協会独自の事業を計画に沿って積極的に進めて参ります。

2年続きで中止となった研修旅行を始めとした、参加人数を理由とした事業の中止を無くしたいとの考えのもと、今後の事業は、出来る限り参加人数に捕らわれず実行する方向で検討してまいります。皆様の「協力をお願いいたします」。

結びに、今年一年の会員各位の御健康と御繁栄をお祈りいたしまして新年のご挨拶といたします。



第24回 長野県障がい者文化芸術祭が開催



9月17日・18日に開催された長野県障がい者文化芸術祭に本協会からは「生きがい事業」の「書道班」から3名、3点が出品されました。

新型コロナウイルスの感染拡大を防止する為に一般公開は中止となりインターネット上の「WEB展示会」となりましたが右写真の会員の作品が展示されました。

写真の右から、湯浅さん、丸山さん、岡村さんです。

「長野県障がい者文化芸術祭W

EB展示会」は2021年10月1日から2022年3月31日まで開催しています。

会場ホームページ

<https://nagano-pungeisai.jp/>

問い合わせ先

長野県障がい者

文化芸術祭実行委員会

☎〇二六―二九五―三一一一

書道の他にも、手芸、川柳、写真など多数の作品が展示されています。

福祉会館の防火訓練に参加

11月25日(木)に福祉会館内事業所の職員及び利用者による防火訓練が行

われた。

当日は職員の手話サークルの皆さんも訓練に参加され

消火器の使用方法を体験

された。



消火訓練をする山岸理事長と羽鳥理事

の勉強会をしながら進めて行きます。

画してきます。当面はルールや競技方法を計画してきます。指導者を招いて講習会を計画してきます。指導者を招いて講習会を計画してきます。指導者を招いて講習会を計画してきます。

練習には普段着のまま(運動靴は必要)で参加できますし、指導者を招いて講習会を計画してきます。指導者を招いて講習会を計画してきます。指導者を招いて講習会を計画してきます。

生きがい事業に

東京パラリンピック競技で注目を浴びている種目の「ボッチャ」について会員からも要請があり、協会で購入し、新たに生きがい事業「ボッチャ班」を新設して広く班員を募集しています。

「ボッチャ班」を新設



購入された練習用具

健康
マージャン班

年末大会開催



一年間の総合表彰式

12月21日(火)、生きがい事業の健康マージャン班が昨年に続き年末大会を開催し、熱戦を繰り広げた。

大会後の表彰式では、一年間の総合成績により賞品の他に参加者全員に参加賞が渡された。

終了後には忘年会に移行し、年間の勝敗を振り返り新年に向け気持ちを新たにしています。



年末大会の熱戦

第34回 須坂市障がい者卓球大会 参加者募集

- ☆主催 須坂市(福祉課)
- ☆共催 須坂市身体障害者福祉協会
- ☆運営 生きがい事業 卓球班
- ☆大会日 3月6日(日)
- ☆会場 須坂市福祉会館2階訓練室
- ☆日程
 - 受付 午前8時45分より
 - 開会式 午前9時30分より
 - 競技開始 午前10時より
- ☆参加費 300円(昼食弁当・お茶)
食事制限のある方は事前にご連絡ください。
- ☆参加資格
 - 須坂市内に住む・又は就業している障がいをお持ちの方
 - 須坂市身体障害者福祉協会員
- ☆審判 須坂市卓球協会関係者
- ☆競技種目
 - 男子シングルスA 理事長杯
 - 男子シングルスB 市長杯
 - 女子シングルス 社協会長杯
 - 混合ダブルス(抽選組合せ)
- ☆賞品 各クラスの1位・2位・3位の入賞者に賞品を贈呈、選手全員に参加賞を呈呈します。
- ☆申し込み 参加申込書に記入し申し込んでください。
- ☆申込期間 1月24日(月)～2月24日(木)
- ☆参加申込書 身障協会事務所・卓球班長・須坂市福祉課にあります。
- ☆申込先 須坂市身体障害者福祉協会の事務所の郵便箱に投函するか、FAXで受け付けます。(FAX 248-8887)
- ☆問い合わせ先 身障協会事務所 火曜・木曜
電話 248-8887

生きがい班の紹介

(五十音順)

☆カラオケ班

活動日 毎月第二・第四土曜日

午前十時から十二時

場所 カラオケ喫茶「蔵」

班長 高橋 二郎

☆健康マージャン班

活動日 毎月第二・第四火曜日

午前九時半から午後四時半

場所 須坂市福祉会館二階

班長 須藤 宗男

☆手芸班

活動日 毎月第二・第四木曜日

午後一時三十分から

場所 須坂市福祉会館二階

班長 黒岩 幾代

☆書道班

活動日 毎月第一・第三月曜日

午後一時三十分から

場所 須坂市福祉会館二階

班長 岡村 幾子

☆卓球班

活動日

(夜の部) 毎週木曜日

午後七時から

(昼の部) 毎月第一・第三土曜日

午後一時から
場所 須坂市福祉会館二階

☆パソコン班

活動日 毎月第一・第三土曜日

午前十時から十二時

場所 須坂市技術情報センター

班長 山岸 厚

☆マレットゴルフ班

活動日 毎週月曜日

(冬期間休み有り)

午前九時から十二時

場所 百々川つつじコース

班長 藤沢 久

※お問い合わせは、協会事務局へ
お願いします。

報告事項

☆須坂市戦没者追悼式に参加

昨年11月10日(水)中央公民館3階で開かれた追悼式典で、理事長が来賓として参列し世界大戦により犠牲となった御霊に追悼の意を捧げた。

☆「愛の募金」活動が終了

須坂市障がい4団体が主催する「障がい児者愛の募金」活動が終了し、市民の皆さまからの善意により多くの寄付をいただきました。紙面をお借りしてお礼を申し上げます。

今後の予定

☆支部長以上研修会

1月29日(土)に福祉会館にて講演会により「資産の分与等の方法」について研修会を行います。

☆須坂市障害4団体連絡会議

時期 3月中旬
場所 須坂市福祉会館図書室
内容 令和4年「愛の募金」について、担当団体と打合せを予定。

会員動向

(令和4年1月6日現在)

◇新入会員

賛助会員 篠原 敦子

※よろしくお願ひ申し上げます

◇物故者

第7支部 島田 つる子

第9支部 平野 睦夫

第11支部 竹前 誠一

第11支部 山本 龍雄

※ご冥福をお祈り申し上げます

編集後記

読者の皆様、明けましておめでとうございます。

2年続きのコロナウイルス感染に振り回された2021年も明け新年を迎えました。

昨年主要な事業の中止が相次ぎ会報部としても掲載する記事探しに頭を悩ました一年でした。

協会ではホームページを立ち上げ、より細やかに協会を知って貰うと共に、会報「墨坂」もスマートフォンやパソコン、タブレットで読めるようになりました。合わせてご愛読願います。

皆様の御健康とご活躍をお祈りいたします。

A・Y

お知らせ

☆須坂市身体障害者福祉協会のホームページを開設

スマートフォンやパソコンで協会の現状報告、今後の予定、会報「墨坂」などを閲覧できる協会のホームページを開設しました。ご家族でもご覧下さい。

内容の追加などのご意見もお待ちしています。

<http://s-sinsyo.main.jp/>
又は「QRコード」をご利用ください。

